

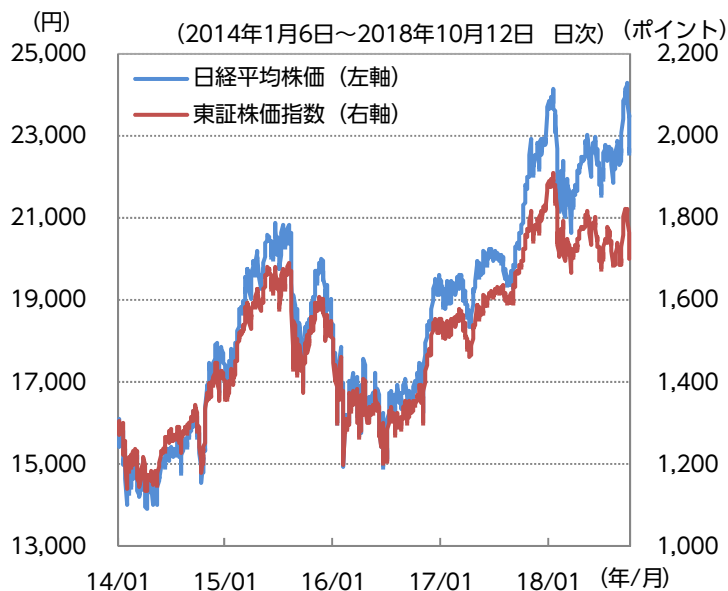
週間市場レポート

(2018年10月8日～10月12日)

(1) 日本の株式・債券市場

株式市場の動き

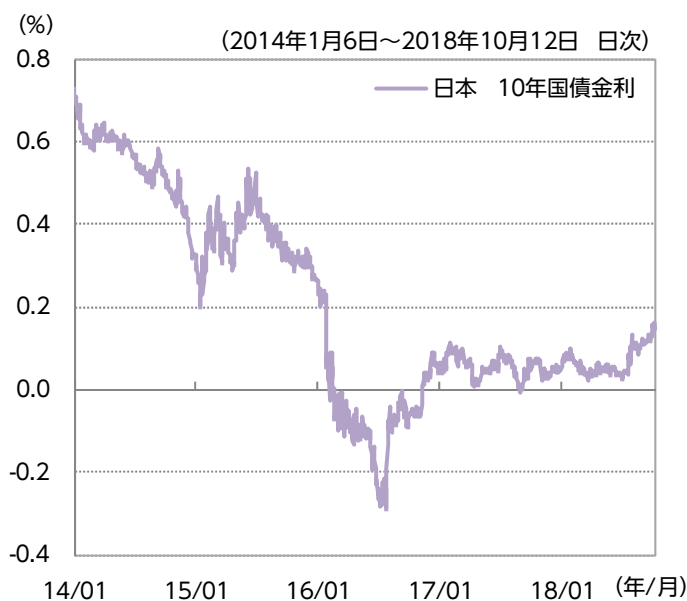
- 先週の日本株式市場（日経平均株価）は、前週末比で大幅下落となりました。米長期金利の上昇傾向や米中貿易摩擦への警戒感から、米国株式市場が大幅下落したことを受け、11日（木）は9月10日以来、およそ1カ月ぶりの安値水準となりました。週末は、アジア株式の上昇や中国貿易統計が市場予想を上回る結果だったことを受け、前日比で反発しました。（週末引け値：22,694.66円）
- 週間では、日経平均株価は4.58%の下落、東証株価指数は5.03%の下落でした。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

債券市場の動き

- 先週の日本債券市場（10年国債金利）は、前週末比で小幅に低下となりました（価格は上昇）。世界的な景気減速の懸念から相対的に安全資産とされる債券は買いが優勢となりました。（週末引け値：0.150%）
- 週間では、0.005%の低下となりました。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

(2) 米国の株式市場

市場の動き

- 先週の米国株式市場（NYダウ）は、前週末比で大幅下落となりました。米金利の上昇や、主要企業が決算見通しを引き下げ、米中貿易摩擦が企業に与える影響が再認識されたことなどを受け、株式は幅広く売られる展開となりました。週末は、大きく下落した反動と、アジア株式が上昇した流れを引継ぎ、前日比では上昇となりました。（週末引け値：25,339.99ドル）
- 週間ではNYダウは4.19%の下落となりました。

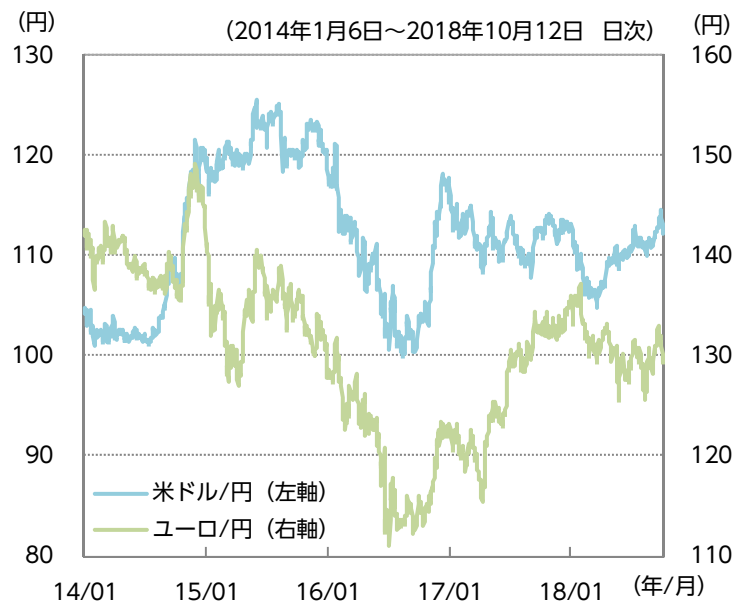


出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

(3) 外国為替市場

市場の動き

- 先週の米ドル/円相場は、前週末比で円高米ドル安となりました。米国株式相場の急落に端を発した世界同時株安を受け、世界経済の先行き不透明感から相対的に「低リスク通貨」とされる円が買われる展開となりました。（週末引け値：112円15銭～25銭）
- 週間では米ドル/円は1.33%の円高、ユーロ/円は1.00%の円高となりました。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>